



第 5 7 0 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 宮 崎 正 也
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号

四つ橋ビル

TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

全国危険物安全大会

栄ある消防庁長官表彰受賞

竹谷正宏氏 (理事)、荒川化学工業(株)大阪工場

消防庁、(財)全国危険物安全協会では、平成13年度全国危険物安全大会を6月4日、東京都内の「ルポール麹町」において開催した。

大会は中川消防庁長官、宮腰(財)全国危険物安全協会理事長の出席のもと、全国消防長会会長、都道府県消防主管課長会会長など多数の来賓を迎え関係者等約400名の出席のもと開催された。

式典では、消防庁長官表彰、危険物安全週間推進標語最優秀作品入賞者表彰、(財)全国危険物安全協会理事長表彰が行なわれ、危険物安全大会宣言で式典が締めくくられた。

第2部の記念講演会では、日本放送協会解説委員、山崎登氏による「現場で考えた防災」の講演行なわれた。その後、懇親会へと移行し、なごやかな雰囲気うちに散会となった。

なお、当日、消防庁長官表彰並びに(財)全国危険物安全協会理事長表彰の受賞者で(財)大阪府危険物安全協会関係者は次のとおりです。

消防庁長官表彰

■ 危険物保安功労者

▷竹谷正宏 (財)大阪府危険物安全協会理事、柏羽藤
火災予防協会会長)



開会のあいさつをされる中川消防庁長官

■ 優良危険物関係事業所

▷荒川化学工業(株)大阪工場 (大阪)

(財)全国危険物安全協会理事長表彰

■ 危険物保安功労者(個人)

▷梶野信久 (岸和田市火災予防協会常任理事)
▷杉山吉徳 (八尾火災予防協会会長)
▷山内猛郎 (摂津市防火安全協会理事)

■ 危険物関係優良事業所

▷ダイトーケミックス(株)大阪工場 (大東)

大阪府危険物安全大会

6月15日、KKRホテル大阪で



記念講演をされる木津川計教授

大阪府・(財)大阪府危険物安全協会共催、大阪府下消防長会協賛のもと、平成13年度大阪府危険物安全大会が6月15日、KKRホテル大阪（大阪市中央区）において開催された。

全国的には6月の第一日曜日から一週間を危険物安全週間と定め、危険物の災害防止を呼びかけているが、大阪府では、6月を危険物安全月間と定め、危険物に関する意識の高揚及び啓発、危険物関係事業所の自主保安体制の確立を図ることを目的として種々の行事を行なっている。

この大会は、安全月間の主要な行事の一つで、府下の危険物関係者が一堂に集い、危険物の保安に尽力し、顕著な功績を収めた方々に対し、大阪府知事感謝状、並びに(財)大阪府危険物協会理事長表彰を贈呈し、その

功労を称えるとともに記念講演会を行なうものである。当日は、総務省消防庁より寺村危険物保安室長を迎え、府下の消防関係者、危険物事業所関係者、府民など約300名の参加があり、盛大に開催された。

第1部、式典の部では、太田房江大阪府知事の式辞に始まり、優良危険物事業所18社、優良危険物取扱者5名、危険物保安功労者1名にそれぞれ大阪府知事感謝状が贈呈された。

続いて(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰に移り、優良危険物事業所21社、優良会員事業所5社、優良危険物取扱者6名、功労役員等2名、安全管理に関する論文優良賞受賞者2名にそれぞれ表彰状と記念品が贈られた。


引き続き、中川消防庁長官、大阪府議会議長並びに本城大阪府下消防長会会長の祝辞等があり、三好本協会理事長の閉会の辞で式典の部を終了した。

第2部の記念講演会では、立命館大学産業社会学部教授、木津川計氏による「生き甲斐のゆくえ」の講演が行なわれた。

大阪府知事感謝状

■ 優良危険物関係事業所

- ▷オリエンタル酵母工業(株)大阪工場（吹田）
- ▷(株)毎日放送千里丘放送センター（吹田）
- ▷西村石油（箕面）
- ▷(有)大西石油店（豊能）
- ▷日本軽金属(株)東洋アルミ事業部八尾製造所（八尾）
- ▷新田ゼラチン(株)大阪工場（八尾）
- ▷日本精器(株)（八尾）
- ▷扶桑薬品工業(株)大東工場（大東）
- ▷大日本製薬(株)大阪工場（大



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573-1132 大阪府枚方市船場田辺3-5 TEL. (072)856-1281代
東京本社 〒105-0012 東京都港区芝大門丁B6-7 TEL. (03)3434-4841

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします。

頑固な夢がある。そこに。

阪) ▷伊藤忠燃料(株)桜島油槽所 (大阪) ▷ダイジ
ェット工業(株)富田林工場 (富田林) ▷甲東(株) (富田
林) ▷丸紅エネックス(株)堺ターミナル (堺高石)
▷(株)南石油 (堺高石) ▷紀泉運送(株) (泉佐野) ▷
(株)メタックス泉佐野事業所 (泉佐野) ▷セイコー(株)
(泉南) ▷朝日ウッドテック(株)忠岡工場 (忠岡)

■ 優良危険物取扱者

▷藤沢成太 (高槻) ▷岩佐晃一 (大阪) ▷入江
茂 (大阪) ▷宮本敬三 (堺高石) ▷北野正善 (堺
高石)

■ 危険物保安功労者 (役職員)

▷榊井彌太郎 (大阪)

財大阪府危険物安全協会理事長表彰

■ 優良危険物事業所

▷大丸石油(株) (大阪) ▷横浜油脂工業(株)大阪統括
部 (大阪) ▷三徳商事(株) (大阪) ▷関西電力(株)南
港発電所 (大阪) ▷日本通運(株)茨木支店 (茨木)
▷東豊運輸(株) (摂津) ▷山崎製パン(株)大阪第一工場
(吹田) ▷(株)アレックスヨコユ大阪営業所 (枚方寝
屋川) ▷(株)シャープ事業センター研修リクリエー
ションセンターアイ・アイ・ランド (四條畷) ▷松下
電子部品(株) (守口門真) ▷井住運送(株) (大東) ▷
大阪南運送(株) (東大阪) ▷日本粉末薬品(株)八尾工場
(八尾) ▷日和石油店 (八尾) ▷市川石油商事(株)
(柏羽藤) ▷三宝樹脂工業(株) (堺高石) ▷新日鐵
化学(株)化学事業部化学品一部 堺フタル酸工場 (堺高
石) ▷藤本化学製品(株)泉北工場 (泉大津) ▷(株)泉
佐野自動車教習所 (泉佐野) ▷辻石油(株)尾崎給油所
(阪南) ▷(株)米田若松商店 (和泉)

■ 優良会員事業所

▷箕面自動車教習所 (箕面) ▷(株)村上製作所 (高
槻) ▷日本保安管理保障(株) (枚方寝屋川) ▷福寿
山魚捨(株) (大東) ▷南一建設(株) (貝塚)

■ 優良危険物取扱者

▷窪田嘉明 (大阪) ▷高井宏 (豊中) ▷数田順
司 (河内長野) ▷藤田昌之 (堺高石) ▷松本貞男
(堺高石) ▷小出新一 (岸和田)

■ 功労役員等

▷西川宣之 (池田) ▷稲田真一 (東大阪)

危険物施設安全推進講演会開催

6月6日、KKRホテル大阪で



基調講演される長谷川研究統括官

全国危険物安全週間の一環として、危険物安全週間
推進協議会では、6月6日、KKRホテル大阪で平成
13年度危険物施設安全推進講演会を開催した。

本年は、6月5日の東京会場と6日の大阪会場の両
会場で行われ、大阪会場では、約250名の危険物事
業所・消防関係者等が参加した。

総務省消防庁予防課企画官木原正則氏及び大阪府総
務部防災室消防防災安全課長河野陽一氏の開会の挨拶
の後、基調講演として、独立行政法人消防研究所研究
統括官、長谷川和俊氏による「危険物への品名指定の
国際及び国内の事情——群馬県での化学工場の大爆発
事故に関連して——」の講演があり、引き続き、事故
事例として袖ヶ浦市消防本部予防課主査、飯島利和氏
による「合成ゴム製造プラント火災事故概要について」
と加賀市消防本部予防課長、宮竹節氏による「タンク
ローリーの横転事故からの教訓」の報告があり、講演
会を終了した。

「無災害をめざして！」

堺高石消防本部 安全大会開催



講演されている臼井伸之介助教授

堺市高石市消防本部（伯井一雄消防長）では、6月の危険物安全月間の一環行事として、6月4日(月)午後1時30分から、堺市民会館で約280名が参加し、危険物安全大会を開催した。

管内の危険物関係者が一堂に集うこの大会は、危険物にかかる安全確保の重要性と社会的責任を再認識し、事故防止の徹底を期する目的で行っており、今年で19回目を迎え、全国的にも歴史ある大会となっている。

第1部の式典では、他の模範となる事業所、危険物取扱者などへの表彰式が行われ、引き続き第2部では、大阪大学大学院人間科学研究科の助教授 臼井伸之介（うすいしんのすけ）さんを講師に迎え「安全と人間工学」と題し、防災講演を実施した。

ヒューマンエラー発生メカニズムに関する心理学的研究・事故防止に係るヒューマンファクターの研究から解明された資料を基に、人間行動に影響する要因を

幅広く考察し、根源的背後要因の分析と対策が必要であると講演され、関係者らは防災意識を再確認する一日となり盛大なうちに幕を閉じた。

懸賞論文 入選作決まる

優良賞に中山康弘 中山誠 両氏

財大阪府危険物安全協会では“第21回危険物安全管理に関する論文”を募集していたが、この程、入選作品5点が決定した。

今回の募集には、大阪府下の危険物関係事業所より多数の作品の応募があり、慎重な審査の結果、優良賞に中山康弘氏、中山誠一氏の両氏が、また、佳作として下田健二氏、高橋豊氏、本幹夫氏の3氏がそれぞれ入選となった。

〈優良賞〉

- ・「ヒヤリ・ハットと作業安全点検」
大阪ガスケミカル(株)西島炭素材センター
中山康弘
- ・「化学品タンクローリーの輸送と
作業の安全への取組み」
興生運輸(株) 中山誠一

〈佳作〉

- ・「静電気対策を中心とした防災管理」
東洋インキ製造(株)寝屋川工場 下田健二
- ・「組織的防災体制」
大阪有機化学工業(株)柏原工場 高橋豊
- ・「安全＝幸福（しあわせ）」に根ざした
先取り安全管理」
(株)ボタ枚方製造所 本幹夫

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)

株式会社技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎6358-9467-8

安全への道

「危険物施設の
巨大地震への対応」

三村 和男

想像を絶する被害を蒙った阪神淡路大震災から、はや6年余が過ぎた。また昨年から今年にかけて鳥取県西部地震、芸予地震と2つの大きな地震が起きている。活断層は日本列島全域に存在しており、直下型地震はいつ起きても不思議ではないと言われている。海溝型を含め「巨大地震は忘れた頃ではなく、忘れぬ間にやってくる」ともいえる地球異変が起きており、わが足元で巨大地震が起こればと考えておかねばならないときがきている。巨大地震に対する備えが不十分であったことは阪神淡路大震災の甚大な被害が示す通りである。それよりちょうど一年前に起きたロスアンゼルス・ノースリッジ地震(直下型、マグニチュード6.7)での死者は61人。阪神大震災の死者、行方不明者6432人と比べるとノースリッジ地震の人的被害は最小限に抑ええることができたといえよう。

今年2月、淡路島で行われた内閣府主催の世界防災会議2001を聴講した。その時、米国防務省(連邦緊急事態管理庁)の行政官が巨大地震対応について、次の地震がくるまで効果は分らないが長期的には効果があるとして、たとえ1\$でも被害を少なくすることができれば対策を実施すると言っていたことが印象に残った。また、ノースリッジ地震で人的被害を最小に抑えることができた理由の一つとして、災害状況の把握が素早かったことを挙げていた。阪神淡路大震災ではどうであっただろうか。

今後、危険物施設について、巨大地震による被害の最小化を図るには、次の点が重要であろう。

(1) 危険、有害物の大量漏洩を防止する

少量洩れは避けられないとしても、大量洩れは防止しなければならない。阪神大震災では、重油貯蔵タンクの第2元弁(鋳鉄製)が破断し約45klの重油が流出した。また、石油タンクでは、地盤沈下のため、第1

元弁が周囲の操作架台と接触し破壊寸前の状態であったものもある。これらの現場を見て思うには、高度な耐震設計技術の問題というよりは、設計者のちょっとした配慮で耐震性が確保できるということ。設計者の耐震センスの重要性を痛感した。新潟地震では、ガソリンタンク(1000kl)の第1元弁取付管溶接部が腐食していたため地震で破断し、全量流出、二次的火災となった。このような人災は、なくすべきである。

(2) 二次的爆発、火災、公害を防止する。

阪神大震災では、LPG施設でのガス洩れにより一時住民約72000人に避難勧告が出されたが、幸い爆発、火災はなかった。新潟地震では、二大製油所がいずれも大きな被害を蒙ったが、S製油所では大火災が発生したが、N製油所で必死の消火措置により火災を免れたとの美談が残されている。また、宮城県沖地震では、T製油所で流出油が工場排水路出口の緊急ゲートとの隙間を通じて一部海上へ流出している。地震時におけるプロセスおよび工場の火気など着火源の緊急措置、工場排水路の緊急ゲート遮断の重要性は言うまでもないことである。

(3) 消火設備の耐震性を確保する

阪神大震災では、ある油槽所の消火用水タンク(2000m³)が座屈破損し全量が流出した。石油タンクに比べて耐震設計が不十分であったことが破損の原因といわれている。最後の砦とすべき消火設備こそ、耐震性の向上を図るべきである。同油槽所では、地震直後に隣接油槽所との消火水管を連結して相互利用が図られた。同様のことが他でも実施されているようである。また平素の整備、訓練が不十分で、緊急時に機能しなかった事例もある。機能維持を怠ってはならない。

以上の他、緊急情報連絡体制の確立も重要な課題であるが、また次の機会にしたい。

数十年から100年に1回といわれる巨大地震について、早急に完璧を期すことは不可能である。これまでの教訓を生かし、計画的に耐震性の向上を図り続けるとともに、一人ひとりの地震に対する危機意識を高めるための地道な努力を怠ってはならない。

以上

合格者の免状交付について 6月3日・24日、危険物取扱者試験

去る 6 月 3 日並びに24日、平成13年度第 1 回危険物取扱者試験が近畿大学で行なわれたが、その結果は 7 月13日に発表されます。

なお、昨年度より、合格者に対する免状の交付申請の方法が変更となっているので、簡単にその概要を説明します。

合格者の申請は 7月24、25日の両日に

上記試験の合格者に対する免状交付申請手続きは下記のとおり、(財)消防試験研究センター大阪府支部の事務所において行なわれる。

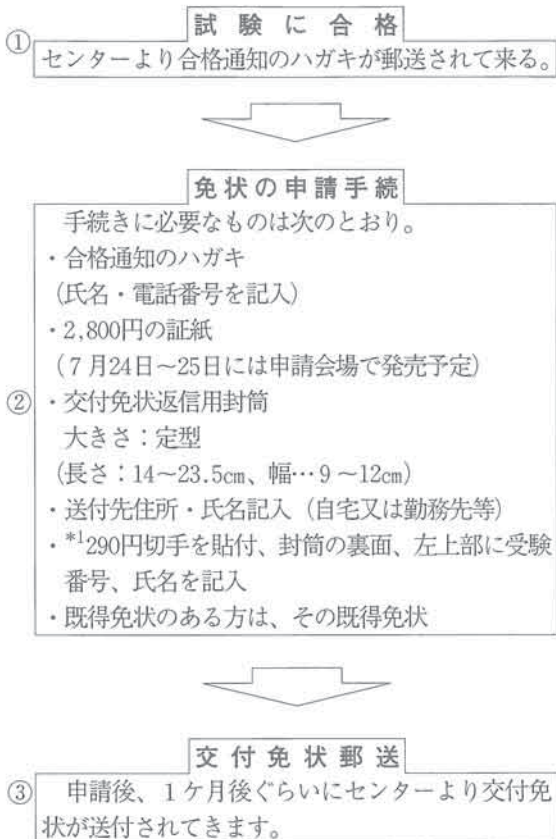
交付申請日時	7月24日(火)、25日(水) 9時30～12時及び13時～16時30分
申請場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-2-22 NSビル9F TEL.06-6941-8430
免状交付(郵送)予定日	申請後、約1ヶ月

[交付申請時に必要なもの]

- (1) 合格の通知書
(交付申請書に氏名・電話番号を記入する。)
- (2) 大阪府証紙2800円
(7月24日～25日、申請会場で発売予定)

- (3) 免状返送用封筒〔定型：長さ…14～23.5cm、幅…9～12cmぐらいのもの〕1通に送付先、住所、氏名(自宅又は勤務先等等)を記入し、*1290円分の切手を貼付のこと。また裏面には、左上部に受験番号、氏名を記入する。
- (4) 既得免状を持っている者は、現在持っている危険物取扱者免状を持参する。

免状交付手続の流れ



時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車



SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の水路付はしご車



MORITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22



大型化学車
MC-BC



「省力化合格機種」

泡原液搬送車

〒544-8585 大阪市東野区小浜東5丁目5番20号
Tel.06-6756-0110 Fax.06-6754-3461
株式会社 **モリタ** 東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

【複数の免状の一括送付について】

*1 合格者が複数のときは一括して送付することができます。その時は、封筒の裏面に人数分の受験番号、氏名列記すること。

また、免状の枚数ごとの送料は下記のとおり。

免状枚数	重さ	切手代(配達記録代含む)	
1～7枚	25gまで	290円	定型
8～14枚	50gまで	300円	
15～28枚	100gまで	400円	定型外
29～70枚	250gまで	480円	
71～140枚	500gまで	600円	
141～280枚	1kgまで	910円	

第2回 危険物取扱者試験 10月14日(日)、近大で

消防試験研究センター大阪府支部では、平成13年度第2回危険物取扱者試験を10月14日(日)、東大阪市の近畿大学で次のとおり実施します。

試験日	10月14日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	近畿大学(東大阪市)
願書受付日	9月18日、19日、20日
願書受付場所	消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル9F TEL06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……1時(試験開始1時30分より)

【受験資格について】

- 甲種** (イ) 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
(ロ) 高専・短大及び大学で、化学の授業科目を、15単位以上取得した者。(学生でも可)
(ハ) 乙種免状交付後、2年以上危険物取扱の実務経験者。
- 乙種** 受験資格の制限はありません。
- 丙種** 受験資格の制限はありません。

【受験準備講習会受付は9月3日より】

受験準備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、枚方、東大阪、高槻など府下10会場で行なわれる。また、講習会受付は9月3日、豊中受付を皮切りに別掲(8頁参照)のとおり実施します。

なお、大学、高校及び各種学校の学生については、学生割引となるので、申込時に学生証を掲示して下さい。

【土・日コースは電話予約を】

土曜コース(定員140名)・日曜コース(定員90名)は、希望者が多数のため、電話予約による受付を行っている。

受講希望者は、電話(06-6531-9717)で、9月17日までに予約して下さい。(ただし、満席になり次第締切り)



消防試験研究センター大阪府支部では、平成13年度第2回危険物取扱者試験を10月14日(日)、近畿大学(東大阪市)で実施します。試験科目は、甲種、乙種4類、丙種です。受験資格は、甲種は高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者、乙種4類は高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者、丙種は乙種免状交付後2年以上危険物取扱の実務経験者です。受験料は、甲種10,000円、乙種4類5,000円、丙種3,000円です。試験時間は、甲種午後1時から3時、乙種4類午前9時30分から11時30分、午後1時から3時、丙種午後1時から3時です。試験会場は、近畿大学(東大阪市)です。願書受付期間は、9月18日(日)～20日(火)です。願書受付場所は、消防試験研究センター大阪府支部(大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル9F)です。TEL:06-6941-8430



かんじる しらせる けす
感知・通報・消火

・amiroo

アマトスロテック株式会社

本社 〒537-0201 大阪市東淀川区深江2-1-10 TEL:06(6576-0701) 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL:03(3446-7151) 大阪府支部 〒595-8501 大阪府守口市野田1-1-1 TEL:06(6542-1111)

危険物取扱者準備講習 ご案内

平成13年度第 2 回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	9月26日(水)、9月28日(金)、10月1日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口すぐ)
乙 種 4 類	1コース	9月26日(水)、9月27日(木)	大阪府商工会館
	2コース	10月1日(月)、10月2日(火)	大阪府商工会館
	3コース	9月27日(木)、9月28日(金)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4コース	10月4日(木)、10月5日(金)	北河内(枚方)府民センター (京阪・枚方市駅ヨリ約5分)
	5コース	10月4日(木)、10月5日(金)	東大阪市民会館 (近鉄奈良線・永和駅ヨリすぐ)
	6コース	10月2日(火)、10月3日(水)	高槻市消防本部 (JR・阪急高槻駅ヨリ10分)
	土曜コース	9月22日(土)、9月29日(土)	9時30分～16時30分
日曜コース	9月23日(日)、9月30日(日)	9時30分～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
丙 種	10月10日(水)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間、乙種(1コース～6コース)と土曜・日曜コースは2日間1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当てておりますので、満席の際は受付できませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。

受 付 場 所		日 時
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会	9月3日(月) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急茨木駅より12分)	茨木市災害予防協会	9月4日(火) 午前10:00～11:30
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	9月5日(水) 午前10:00～11:30
守口消防署内 (地下鉄・守口駅前)	守口・門真防火協会	9月5日(水) 午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅ヨリ西へ10分)	岸和田市火災予防協会	9月6日(木) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	9月6日(木) 午後2:00～4:00
枚方寝屋川消防本部内(京阪・枚方市駅南へ5分)	枚方市・寝屋川市防火協会	9月7日(金) 午前10:00～11:30
高槻市消防本部内 (JR・阪急高槻駅より10分)	高槻市火災予防協会	9月7日(金) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	9月14日(金) 3日間とも
		9月17日(月) 午前9:30～午後4:30
		9月18日(火) (ただし、正午から40分間昼休み)

3. 日曜・土曜コースの申込方法

日曜コース(定員90名)、土曜コース(定員140名)は電話(06-6531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 会 費

テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成13年度用改訂版を使用)

種 別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円	18,900円
乙 種 4 類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(日曜コース)	14,700円	16,800円
丙 種	6,300円	7,350円

(注) 1. 消費税込の料金です。

2. 大学、高校、各種学校の学生については、学生割引として会費は会員扱いとします。(申込時に学生証を提示すること)